

めもおきば

#技書博 FP 企画 フリーペーパー



めもおきば
Aki @ nekoruri

「めもおきば」のご紹介

こんにちは、いつも「めもおきば」というおひとりさまサークルをやっている Aki と申します。だいたいネット上では「nekoruri」の ID で活動しています、まあこちらはネット屋号みたいなものですね。

今回は、技書博さんでフリーペーパー企画をやるということで、サークルの紹介がてら普段あまり書かないようなことを書いてみました。

いつもは、「サーバーレス技術」を中心としたクラウド技術全般の解説や、技術トレンドにまつわるコラム本などを頒布しております。活動開始は 2015 年の冬コミからなので、技術系同人誌サークルとしてはだいぶ長くなってしまいましたが、毎회가新しい技術の出会いという気持ちでやっています。

ちなみに姉妹サークルとして、ssmjp 同人部という IT 運用系勉強会「#ssmjp」にあつまる有志の別サークルもやっているの、是非そちらもご覧くださいまし！

ssmjp 同人部: <https://ssmd.pkan.org/>

「めもおきば」のうらばなし

コロナ禍前までは年 4 回ほどイベントごとに新刊を出していたためもおきばですが、裏側の話を書いていこうと思います。

早く書く技術（執筆中に余計なことをしない技術）

めもおきばの原稿は、お気付きの方もいそうですが Microsoft Word で執筆・組版しています。技術書畑では Re:VIEW や Vivliostyle でやっている方が多いと思いますが、組版した状態の原稿を見ながら、段落やページ境界などを微調整したりする自分のスタイルは、WYSIWYG である Word が向いています。ちなみに、ssmjp 同人部は Re:VIEW で書いています。やはり合同誌ではテキストベースの Git 管理が便利ですよ！CI 動かすのも簡単ですし。

Word という WYSIWYG ツールで書くにあたって、パワポのスライドのように執筆中に細かい表示アレコレを調整したくなりますが、そういうことをしたくないように、自分の最強の「スタイル」を育てて、そのスタイルだけを使って執筆することになっています。このあたりは自分のベースが Web 屋さんなので、HTML とスタイルの分離、という意識との親和性もありそうです。

ざっと主に使うスタイルは、表紙用の「表題」「著者名」「著者名ねこ」、章題用の「見出し 1~4」、本文の「本文」「リスト段落」「引用コード」「引用コード(フォント大きめ)」、ほかに「脚注」「コラムテキスト」なんかもスタイルで管理しています。目次も見出しから自動生成です。

このあたりを用意しておく、あとは本文をがりがりと書き、ちょっと段落やページ境界がおかしいところだけちよい文の長さを調整したり、といったことがわりかし簡単にできるようになっています。そう、まさにこのフリーペーパーもそのスタイルのうえで書かれています(改ページ条件が違うのでそこだけ調整)。「慣れ」は必要ですが、おひとりさま執筆ならばカジュアルに選択肢に入れて良いやり方だと思います。

こだわりポイント(紙)

自分でプリンサー印刷する場合も、印刷所さまにお願いをする場合も、紙質を選ぶことができます。印刷所さまや、たとえば「オンデマンド」や「オフセット」か、特急入稿(余裕を持って書きましょう)によっても選択肢が変わってきます。一番分かりやすい表紙だと、つるつるして光沢や反射のある「クリア PP」や、反射の少ない落ち着いた「マット PP」なんかは技術書界隈では多そうです。

本文でも、普通の白い「上質紙」のほかにも結構いろいろな紙を選ぶことができます。私はもともとライトノベルが好きで、あぁいった書籍用のちょっと淡い色が入った紙が好きなので、クリーム系の色が軽に入った「淡クリームキンマリ」か、それに近い感じの書籍用紙を選べる時は選ぶようになっています。家で印刷できるように備蓄もしていたりします。このフリーペーパーがまさにそれ(で印刷する予定)です！

上質紙でもその厚みに合わせて 70kg や 90kg などの選択肢があります、この辺は、ページ数と、持ったときの見栄えで調整したり、ですね。当然軽い紙なら薄くなるので在庫の持ち運びも楽になります。

ぜひ自分で本を書きたいと思った皆さんも、せっかく物理本を作るならそういったところも試行錯誤してみると面白いですよ！(軽率に沼へ引き込む)

猫様

「めもおきば」同人誌の表紙と言えば、あの猫様です。コミケなどだと、この表紙の猫様に引き寄せられてくる方もいらっしゃるありがたい招き猫ですが、この子は実家で飼われている「こたろー」くんです。

なんか使い回したので覚えているかも知れませんが、この猫様が歩いているような画像は、サーバーレス本の第 2 版を書いたときに、表紙のメ切当日に、



ちょっと猫様を布団に蹴倒し横になっていただき、撮ったものだったりします。

この猫様、もともと毛の柄も黒白で 2 色なので、モノクロ印刷とも親和性が高く、さすが我が家の猫だなと日々褒め称え崇めています。可愛いですね、初と和解せよ。

今後の予定

さて、最近の「めもおきば」ですが、先日の技術書典では間に合わなかった新刊を、年末の冬コミに出せるように準備を進めています。

テーマとしては、年末号なので技術トレンドの予想やふりかえり、そして CDN Edge コンピューティングやサーバーレスな NewSQL など、クラウドネイティブ開発を支える「新しいサーバーレスサービス」を体系的に整理するようなものを考えています。

冬コミに来られない方も、Booth や技術書典オンラインマーケットなどでも頒布する予定なので、ぜひサークルをフォローしたり、各種 SNS で絡んでいただいたり、今度こそ出るよう祈っていただければ「絶対書くぞ」のバーがあがっていきます。読者のみなさまあつての同人活動です、本当にいつもありがとうございます。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

めもおきば フリーペーパー 2023-11-25

発行日 2023 年 11 月 25 日 初版 第九回技術書同人誌博覧会

著者 Aki @nekoruri
aki@nekoruri.jp

発行 めもおきば
<https://d.nekoruri.jp/>

印刷 めもおきば